



第 8 回 ITS シンポジウム 2009 ～ 社会に溶け込む ITS ～

2009 年 12 月 10 日(木)～11 日(金)

Final Program

会場 広島市立大学 (広島市安佐南区大塚東 3-4-1)

主催 特定非営利活動法人 ITS Japan

共催 広島市立大学, 広島大学

実行委員長 浅田 尚紀 広島市立大学 学長

プログラム委員長 藤原章正 広島大学大学院国際協力研究科 教授

協賛 (社)計測自動制御学会, (社)交通工学研究会, (社)自動車技術会, (社)情報処理学会, (社)人工知能学会
(社)電気学会, (社)電子情報通信学会, (社)土木学会, (社)日本機械学会, (社)日本ロボット学会
情報処理学会 ITS 研究会, 同コンピュータビジョンとイメージメディア研究会, 同ユビキタスコンピューティングシステム研究会
電子情報通信学会 ITS 研究会, 同パターン認識・メディア理解研究専門委員会

参加料 発表者(一般 15,000 円・学生 8,000 円), 聴講のみ(一般会員 15,000 円・一般非会員 23,000 円・学生 3,000 円)

参加申込み ITS Japan ウェブサイト <http://www.its-jp.org/>よりお申込みください。

12 月 10 日(木)

9:45 開場

10:15-10:25 開会式

講堂大ホール

実行委員長挨拶 浅田尚紀 広島市立大学 学長

主催者挨拶 渡邊浩之 特定非営利活動法人 ITS Japan 会長

10:30-12:30 ONS/1-1 企画セッション 1-1

広島地域に溶け込む ITS

講堂大ホール

今回のシンポジウムのテーマである「社会に溶け込む ITS」の一端として、開催地である広島における事例を広島市行政、大学、企業から紹介する。具体的には、ICT 利活用による環境との共生、安全・安心なまちづくり等の施策、実交通機関での実証実験などの取り組みを通して、日常生活の様々な面で真に役立つ ITS 普及に向けた課題と展望について議論する。

モデレータ: 藤原章正 広島大学大学院国際協力研究科 教授

パネリスト: 「広島市の新たな取組について」

豊田麻子 広島市副市長 兼 CIO

「広帯域無線ネットワークの利活用実証実験」

前田香織 広島市立大学大学院 情報科学研究科 教授

「LRT 化に向けた情報技術の活用」

藤元秀樹 広島電鉄株式会社 取締役 電車カンパニーバイスプレジデント

「地域に溶け込む ITS ～広島地域の産官学連携による ITS 公道実証実験～」

松岡孟 マツダ株式会社 技術研究所長

12:30-13:30 昼食

13:30-16:00 DLS/1 対話セッション 1

13:30-14:00 概要紹介(ショットガン)

講堂大ホール

14:00-15:30 ポスタープレゼンテーション

講堂小ホール A・B、講義棟 102 室・104 室

15:30-16:00 公開討議

講堂小ホール A・B、講義棟 102 室・104 室

- *を付した論文は査読つき論文として審査を通過し Peer-Review Proceedings に掲載されます。
- ポスタープレゼンテーション: 前半/後半の 2 つのグループに分かれ、前半 45 分または後半 45 分にプレゼンが行われます。時間中は発表者がポスター前に待機しますが、時間外は空席になる場合がありますので、発表者との対話をご希望の聴講者の方は時間中にお訪ねください。
- 公開討議: 前半後半グループの発表者全員が集合し、モデレータの司会により、発表者と聴講者間で質疑を共有します。
- 発表は _____ を付した方より行われます。

モデレータ: 大口敬 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 教授
小林雅文 住友電気工業株式会社 ITS 開発部 主席

前半グループ (ポスタープレゼン 14:00-14:45)

- 1-A-01* 「右折衝突防止支援情報の事故低減効果の分析手法」
鈴木桂輔(香川大学), 山田喜一(大同大学)
- 1-A-03* 「地域 ITS における市民の認知と評価に関する一研究」
安藤良輔, 河合正吉, 稲垣具志(豊田都市交通研究所), 李泰栄(地域環境研究所)
- 1-A-05* 「DSM に基づく 3 次元デジタル道路網の構成」
植村匠, 下徳悟, 内村圭一, 胡振程(熊本大学)
- 1-A-07 「クレスト部における前方障害物情報提供サービスの有効性の検証」
畠中秀人, 坂井康一, 浅野美帆, 山下大輔(国土技術政策総合研究所), 水谷博之(AHS 研究組合)
- 1-A-09 「カーブ進入危険防止システムの開発と効果分析」
鹿野島秀行(国土技術政策総合研究所), 飯田克弘(大阪大学), 山村清(阪神高速道路), 井上洋(走行支援道路システム開発機構)
- 1-A-11 「前方視界に基づくワイパ性能の定量評価手法に関する検討」
加藤剛資, 北山隆, 中野倫明, 山本新, 山田宗男(名城大学), 土井裕太, 村松昌美, 松本 浩志(アスモ)

後半グループ (ポスタープレゼン 14:45-15:30)

- 1-A-02* 「駐車探索時間を考慮した荷捌き駐車施設整備の交通解析」
亀井欣一郎, 藤田素弘, 鈴木弘司(名古屋工業大学)
- 1-A-04* 「小交差点出会い頭事故防止のための路上設置型警告システム」
三谷哲雄(流通科学大学), 山中英生, 明揚(徳島大学), 須藤晃成(積水樹脂)
- 1-A-06* 「所要時間信頼性を考慮した事故削減効果」
菊地春海(国土交通省), 坪田隆宏(パシフィックコンサルタンツ), 内海和仁, 割田博(首都高速道路), 倉内文孝(岐阜大学)
- 1-A-08 「移動体経路の共有による移動体位置の実時間モニタリング」
藤野和久, Htoo Htoo, 大沢裕(埼玉大学)
- 1-A-10 「休日特別割引による所要時間信頼性の変化に関する研究」
足立智之(西日本高速道路), 藤川謙(道路計画), 朝倉康夫(神戸大学)
- 1-A-12 「道路の走りやすさマップのカーナビ等への活用に関する検討」
湯浅直美, 遠藤和重, 有村真二(国土技術政策総合研究所)

モデレータ: 堀口良太 株式会社アイ・トランスポート・ラボ 代表取締役
上條俊介 東京大学 生産技術研究所戦略情報融合国際研究センター 准教授

前半グループ (ポスタープレゼン 14:00-14:45)

- 1-B-01 「Locoscape 携帯による情報発信のニーズと行動変化の分析」
松本修一, 児玉哲彦, 古谷知之, 中橋勇一, 高橋武俊, 松橋崇史, 玉村雅敏(慶應義塾大学), 鈴木雅実(KDDI), 綾貴徳, 福嶋浩人(復建調査設計)
- 1-B-03 「車車間通信を利用した安全運転支援システムの公道検証」
奥木友和, 岩下洋平, 山本雅史, 藤田健二(マツダ)
- 1-B-05 「次世代路車間通信情報提供サービス展開を想定したヒアリング調査結果報告」
佐々木卓, 三好孝明(長大), 石橋学, 宗像恵子, 割田博(首都高速道路)
- 1-B-07 「CVM による高速道路交通情報提供施設の整備効果推定」
上畑旬也, 山本浩司(中日本高速道路), シン健, 山下和彦(高速道路調査会), 岸浩二, 澤部純浩(長大)
- 1-B-09 「スマートウェイサービスの本格運用に向けた取り組み」
藤本聡, 畠中秀人, 鹿野島秀行, 坂井康一, 小川倫哉, 岡本雅之(国土技術政策総合研究所)
- 1-B-11 「観光分野における ITS の可能性と展望(観光 ITS)について ~長崎における観光 ITS の取り組み~」
牧野浩志(東京大学), 松井達(国土交通省九州地方整備局), 渡部康祐, 奥野潤(日本工営)

後半グループ (ポスタープレゼン 14:45-15:30)

- 1-B-02 「民間施設との連携による道路情報提供の検討」
綿織真樹, 伊藤忠衛, 周藤浩司, 山崎俊和 (中電技術コンサルタント)
- 1-B-04 「都市内長大トンネルの交通異常事象検出システムの運用」
遠藤蔵人, 松村成和, 古澤博文, 沼田安史 (首都高速道路),
田中淳, 緒方剛, 後藤秀典, 白石英巨 (オリエンタルコンサルタンツ)
- 1-B-06 「RF-ID を用いた車両誘導システム- インタラクティブ誘導の試み」
川村武, 山本悦崇, 菅原宣義, 柏達也, 田口健治 (北見工業大学)
- 1-B-08 「首都高速道路における入口合流部の速度低下対策」
内海和仁, 水野高幸, 割田博 (首都高速道路), 山田康右 (パシフィックコンサルタンツ),
菊地春海 (国土交通省)
- 1-B-10 「ネットワーク交通流の確率変動を考慮した旅行時間信頼性評価」
宮崎純一, 衛獅, 朝倉康夫 (神戸大学)
- 1-B-12 「スマートツーリズム: 明日香村における複合現実感技術を用いた観光 ITS の取り組み」
角田哲也 (アスカラボ), 牧野浩志, 大石岳史, 池内克史 (東京大学)

DLS/1-C

講義棟 102 室

モデレータ: 熊澤宏之 三菱電機株式会社 自動車機器開発センター開発第一部 主管技師長
中野倫明 名城大学大学院 理工学研究科情報工学専攻 教授

前半グループ (ポスタープレゼン 14:00-14:45)

- 1-C-01* 「物体検出のための移動カメラを用いた前景と背景の分離」
三好誠, タン ジュークイ, 石川聖二, 森江隆 (九州工業大学)
- 1-C-03 「プローブカー走行履歴に基づく経路誘導用リンク列の生成」・・・発表キャンセル
熊谷正俊, 蛭田智昭, 伏木匠, 奥出真理子 (日立製作所)
- 1-C-05 「ユニバーサルドライバモデルを搭載した予防安全評価用交通シミュレータの開発」
古川修 (芝浦工業大学), 関馨, 藤川達夫 (日本自動車研究所)
- 1-C-07* 「時空間フィルタによる車載カメラ映像からの障害物の自動除去手法の提案」
栗林宏輔, 川崎洋 (埼玉大学), 小野晋太郎, 池内克史 (東京大学),
In So Kweon (Korea Advanced Institute of Science and Technology)
- 1-C-09* 「反対色フィルタと部分空間法を用いた道路交通標識の実時間認識システム」
高見正憲, 平井有三 (筑波大学)
- 1-C-11 「ステレオビジョンを用いた 6 次元解析に基づく車前環境認識」
久保貴朗, 菅沼直樹 (金沢大学)
- 1-C-13 「首都高速道路の新交通管制システム」
古澤博文, 柴崎誠 (首都高速道路)

後半グループ (ポスタープレゼン 14:45-15:30)

- 1-C-02* 「一般車両の車載カメラ映像の自動統合による広域な立体市街地図の構築手法」
松久亮太, 小野晋太郎, 池内克史 (東京大学), 川崎洋 (埼玉大学),
In So Kweon (Korea Advanced Institute of Science and Technology)
- 1-C-04* 「光無線通信を用いた路車間通信における階層化変調法による信頼性向上法の検討」
岡祐介, 羽瀧裕真, 小沢佑介, 橋浦康一郎 (茨城大学), 大内浩司 (静岡大学)
- 1-C-06* 「モーションとパターン認識を組合せた車載カメラ歩行者検出」
上條俊介, 藤村嘉一 (東京大学)
- 1-C-08* 「ユビキタス・センサ・ネットワーク時代の信号制御方式」
麻生敏正, 長谷川孝明 (埼玉大学)
- 1-C-10 「車車間通信を目的とした交差点における 700MHz 帯 FDTD 電波伝搬解析」
柴山侑子, 上田璞久, 田口健治, 柏達也, 川村武 (北見工業大学), 大島功三 (旭川工業高等専門学校)
- 1-C-12 「最適制御を用いた障害物回避操舵支援システムの提案」
糟谷賢太郎, 古川修 (芝浦工業大学)
- 1-C-14 「路車間通信と車車間通信混在 OFDMA スケジューリング手法に関する一検討」
徐峰寧, 藤井威生 (電気通信大学)

モデレータ: 目黒浩一郎 株式会社三菱総合研究所 社会システム研究本部 ITS 研究グループ 主任研究員
小野晋太郎 東京大学 生産技術研究所先進モビリティ研究センター 特任助教

前半グループ (ポスタープレゼン 14:00-14:45)

- 1-D-01 「Cell-ID 方式携帯電話プローブによる経路直接判定法」
八木浩一(災害時交通流監視システム研究会)
- 1-D-03 「所要時間増減傾向表示の評価と論理改修」
宗像恵子, 割田博(首都高速道路), 原田宏之(道路計画)
- 1-D-05 「道路施策評価を支援するモバイル DS の構築」
三好孝明, 宗広裕司, 日端隆之(長大), 柴田昌弘(名古屋高速道路公社), 大門樹(慶應義塾大学)
- 1-D-07 「安全運転管理教育システム(ASSIST)における携帯電話用 Web版管理ソフトウェアの開発」
舩重泰裕, 合志和晃, 松永勝也, 林政喜(九州産業大学)
- 1-D-09 「購買環境を高度化する WyNIST の実験 ~実環境におけるナビゲーション実験~」
芹澤崇, 長谷川孝明(埼玉大学), 駒崎裕之(トッパン・フォームズ), 関谷浩史(新潟県立大学)
- 1-D-11 「リアルタイム信号制御アルゴリズムのためのプローブ情報を利用した遅れ時間評価」
花房比佐友, 飯島護久, 堀口良太(アイ・トランスポート・ラボ)
- 1-D-13 「ステレオ道路画像からの対応点抽出」
原田裕里, 佐治斉(静岡大学)

後半グループ (ポスタープレゼン 14:45-15:30)

- 1-D-02 「プローブ情報を活用した安全運転支援技術の開発ープローブカーの急減速発生状況と事故発生状況の比較ー」
山崎慎也, 舟久保晃, 谷澤悠輔(マツダ)
- 1-D-04 「ITS のための知的画像処理アルゴリズムの数学的記述と電子システム実現最適化のための設計フロー提案」
都築正憲, 福井正博(立命館大学), 石井忠俊(インターデザイン・テクノロジー),
木下智雄(ソリトシステムズ), 小池豊(半導体理工学研究センター)
- 1-D-06 「一般化予測制御を用いた Adaptive Cruise Control システムの設計」
高橋勇登, 小林康秀, 齊藤充行, 小野貴彦, 疋田真一(広島市立大学)
- 1-D-08 「リアルタイムハザードマップシステムの構築」
浦上創史, 山本圭一, 前田恵, 柴田啓司, 堀田裕弘(富山大学)
- 1-D-10 「放送型路車間通信におけるプッシュ型損失パケット補完法の性能限界」
橋浦康一郎, 羽瀧裕真(茨城大学)
- 1-D-12 「分子動力学を応用したマイクロ交通流シミュレーション」
大場義和, 平田洋介, 上野秀樹(東芝)

16:00-16:20 休憩

16:20-17:50 ONS/1-2 企画セッション 1-2

ITS による新たな市場創出

講堂大ホール

情報通信技術(ICT)の革新は、今日的な ITS の目的である、世界に先駆けての低炭素社会の構築、交通事故死ゼロへの挑戦、安心な高齢化・高福祉社会の実現、豊かで暮らしやすい都市創造とともに、これらを通して、新産業の創造と ITS 市場の拡大が期待される。観光、医療、環境、エネルギー、情報サービス等についての技術開発の方向性と新たな国内外の ITS の市場創出の可能性、課題をフローからの参加も得て議論する。

モデレータ: 田中敏久 東京大学 生産技術研究所先進モビリティ研究センター 客員教授

パネリスト: 「実世界 ICT の展開と ITS」
塚本昌彦 神戸大学大学院工学研究科電気電子工学専攻 教授
「ITS が変えるインフラ・まちづくり」
清水哲夫 東京大学大学院工学研究科 社会基盤学専攻 准教授
「自動車の IT 化戦略 ~日本の自動車産業の将来に向けて~」
時津直樹 インターネット ITS 協議会 事務局長

18:30-

パンケット

広島国際会議場 (平和記念公園)

12月11日(金)

9:00 開場

**9:30-11:30 ONS/2-1 企画セッション 2-1
交通心理学・人間工学から見た ITS**

講堂大ホール

安全は単に機械やデバイスの機構・機能だけで実現が期待されるものではなく、人間の補償行動特性までも考慮した上でハード・ソフトが有機的に絡み合う包括的な安全システムを議論する時代を迎えつつあるといえる。したがって、利用者である人間にどう行動してもらえるかを考えながらシステム設計すべきであるといえよう。本セッションでは、こうした視点から ITS 技術の課題や今後の展望を議論する。

モデレータ: 末富隆雅 マツダ株式会社 技術研究所 主幹研究員

パネリスト: 「一機械工学者から見た運転支援システムの課題」
吉本堅一 埼玉工業大学 先端科学研究所 教授

「高齢ドライバーのリスクテイキング行動とリスク回避行動」
蓮花一己 帝塚山大学 心理福祉学部心理学科 教授

「安全技術では事故を減らせない!? ～リスク補償行動とホメオスタシス理論～」
芳賀繁 立教大学 現代心理学部心理学科 教授

11:30-12:30 昼食

12:30-15:00 DLS/2 対話セッション 2

12:30-13:00 概要紹介(ショットガン)

講堂大ホール

13:00-14:30 ポスタープレゼンテーション

講堂小ホール A・B、講義棟 102 室・104 室

14:30-15:00 公開討議

講堂小ホール A・B、講義棟 102 室・104 室

1. *を付した論文は査読つき論文として審査を通過し Peer-Review Proceedings に掲載されます。
2. ポスタープレゼンテーション: 前半/後半の 2 つのグループに分かれ、前半 45 分または後半 45 分にプレゼンが行われます。時間中は発表者がポスター前に待機しますが、時間外は空席になる場合がありますので、発表者との対話をご希望の聴講者の方は時間中にお訪ねください。
3. 公開討議: 前半後半グループの発表者全員が集合し、モデレータの司会により、発表者と聴講者間で質疑を共有します。
4. 発表は _____ を付した方より行われます。

DLS/2-A

講堂小ホール A

モデレータ: 大口敬 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 教授
清水哲夫 東京大学大学院 工学研究科社会基盤学専攻 准教授

前半グループ (ポスタープレゼン 13:00-13:45)

- 2-A-01* 「3 次元 FDTD 法による車室内音場解析 -局所作用境界モデルの適用」
坂本慎一, 横山栄(東京大学), 田辺謙太(スペクトリス), 笹岡岳陽(日産自動車)
- 2-A-03* 「歩行者事故のサーベイランスシステムの提案」
和泉志津恵, 江藤大豪(大分大学)
- 2-A-05 「ドライビングシミュレータを用いた右側通行への運転者適応性評価実験」
氏家麻葵(アーク), 蒔苗耕司(宮城大学)
- 2-A-07* 「広域交通流シミュレータ NETSTREAM を用いた環境評価」
森博子, 北岡広宣, 石田将也(豊田中央研究所), 朝倉康夫(神戸大学)
- 2-A-09* 「車両運行計画モデルによる実ネットワークを用いた Semi-Dynamic 型 DRT の導入効果の検討」
郭敏, 倉内文孝, 高木朗義(岐阜大学), 進藤隆弘(京都大学)
- 2-A-11* 「有料道路における時間帯料金割引の有効性に関する研究」
根本敏則(一橋大学), 今西芳一, 河野九三夫(公共計画研究所) 小林正紀(首都高速道路技術センター)

後半グループ (ポスタープレゼン 13:45-14:30)

- 2-A-02* 「ドライビングシミュレータ実験によるエコドライブ運転行動の長期的評価」
西川聖明, 平岡敏洋(京都大学), 山邊茂之(東京大学), 松本修一(慶應義塾大学)

- 2-A-04* 「ユーザー指向型マルチモーダル情報自動案内システム設計に向けた行動学的評価」
嶋本寛, 藤原章正, 張峻屹(広島大学), 李百鎮(韓国・国土院), 笈田翔平(京都大学)
- 2-A-06* 「無信号交差点における出会い頭事故対策の一手法 —路車間通信を活用した安全運転支援システムの提案—」
塚田悟之, 福島 正夫(日産自動車)
- 2-A-08* 「実環境データに基づくドライバーの運転ダイヤモンド制御方法の検討」
佐藤稔久, 赤松幹之(産業技術総合研究所),
宮崎陽司, 中村暢達, 祐成光樹, 吉田悠, 平松健司, 福住伸一(NEC)
- 2-A-10* 「ITS 技術を用いたノーガード電停における安全対策と評価」
尾松俊(全日空運輸), 大森宣暁, 原田昇(東京大学), 岡村健志, 熊谷靖彦(高知工科大学),
松本修一(慶應義塾大学)
- 2-A-12 「環境に順応した中山間道路走行支援システムの開発」・・・発表キャンセル
片岡源宗, 重山陽一郎, 熊谷靖彦(高知工科大学), 野村弘(高知工業高等専門学校), 野村満雄(高知県)

DLS/2-B

講堂小ホール B

モデレータ: 松岡孟 マツダ株式会社 技術研究所長
平岡敏洋 京都大学大学院 情報学研究科システム科学専攻 助教

前半グループ (ポスタープレゼン 13:00-13:45)

- 2-B-01 「道路施策による環境改善効果の計測手法の検討」
吉田勲(建設技術研究所), 内藤利幸(ドーコン), 岡村幸壽(中電技術コンサルタント), 上西和弘(長大)
- 2-B-03 「自動車の自動運転における交差点走行制御に関する研究」
大前学, 小木津武樹, 本間宣嗣, 宇佐美佳祐(慶應義塾大学)
- 2-B-05 「勾配を考慮した小型電気自動車の高密度隊列走行制御に関する研究」
小木津武樹, 大前学, 清水浩(慶應義塾大学)
- 2-B-07 「シミュレータを用いたライドシェア利用者のマッチング評価」
河村公輔, 向直人(東京理科大学)
- 2-B-09 「ネットワーク通行権取引市場のオークション・メカニズムに関する研究—単一 OD ペアの場合」
和田健太郎, 赤松隆(東北大学)
- 2-B-11 「運転状況を考慮したエコドライブレベルの評価とエコドライブに対する意識状態推定」
市原隆司, 熊野史朗, 山口大助, 佐藤洋一, 須田義大(東京大学)

後半グループ (ポスタープレゼン 13:45-14:30)

- 2-B-02 「自動車の隊列走行における隊列形成過程での省エネルギーを実現する隊列形成制御に関する研究」
大前学, 本間宣嗣, 宇佐美佳祐, 大津直子(慶應義塾大学)
- 2-B-04 「自動車の遠隔操縦における視覚情報が走行に与える影響の評価」
大前学, 藤井健太, 小高悠詩, 小木津武樹, 長谷島範安, 清水浩(慶應義塾大学)
- 2-B-06 「グローバルなグリーン ITS 構築研究 —日本・タイ両国での社会普及による環境問題への貢献の可能性」
小尾敏夫, 岩崎尚子, 吉田剛, 平野義隆(早稲田大学)
- 2-B-08 「歩行者の一人乗り自動運転 EV に対する不安感と危険回避行動に関する基礎的研究」
古谷知之, 青野貞康, 松本修一, 小川克彦, 大前学, 福田亮子, 小木津武樹, 奥山美緒(慶應義塾大学),
飯塚重善(神奈川大学)
- 2-B-10 「マルチデポ型カーシェアリングシステムにおけるタブーサーチを用いた相乗り経路の導出」
余田尚人, 向直人(東京理科大学)
- 2-B-12 「次世代デジタル道路情報の流通に関する一考察」
中條寛(三菱総合研究所), 浜田隆彦(ITS Japan 次世代デジタル道路情報委員会),
田代清彦, 小林文夫, 小菅文夫(ITS Japan)

DLS/2-C

講義棟 102 室

モデレータ: 羽瀧裕真 茨城大学 工学部情報工学科 准教授
中野公彦 東京大学 生産技術研究所先進モビリティ研究センター 准教授

前半グループ (ポスタープレゼン 13:00-13:45)

- 2-C-01* 「二輪運転者の安全運転意識とヒューマンエラーの包括的モデル—大分県交通事故データの分析—」
和泉志津恵, 原恭彦, 小畑経史, 江藤大豪(大分大学)

- 2-C-03* 「室内実験による所要時間分布情報提供時の経路選択行動に関する研究」
田中光久(丸紅), 宇野伸宏, 塩見康博, 安隆浩(京都大学)
- 2-C-05* 「横断歩行者一右折車間の DSRC 通信性能評価に関する研究」
萩原亨, 田畑要輔(北海道大学), 浜岡秀勝(秋田大学), 中林昭一, 浜口雅春(沖電気工業),
鈴木勝美(北海道道路管理技術センター)
- 2-C-07* 「車車間通信を利用した安全運転支援システムの受容性」
齊藤裕一, 古川修(芝浦工業大学)
- 2-C-09* 「漫然運転の自動検出に関する研究の調査」
周宇峰, 董延超, 胡振程, 内村圭一(熊本大学)
- 2-C-11* 「Motion と形状認識によるパンニングカメラ人物追跡手法」
藤村嘉一, 兵動靖英, 上條俊介(東京大学), 湯浅慎也, 内藤丈嗣(オムロン)
- 2-C-13 「運転パフォーマンスによるドライバ状態の推定に関する検討」・・・発表キャンセル
渡辺達也, 毛利佳之, 山本初夫, 中野倫明, 山田宗男, 山本新(名城大学)

後半グループ (ポスタープレゼン 13:45-14:30)

- 2-C-02* 「道路交通所要時間等情報提供システムに関する一分析」
安藤良輔, 河合正吉(豊田都市交通研究所), 李泰榮(地域環境研究所)
- 2-C-04* 「路面標示間隔がもつ減速誘導メカニズムの分析フレーム」
四辻裕文, 喜多秀行(神戸大学)
- 2-C-06 「歩車分離制御導入による利用者意識の時系列変化」
増山淳, 鈴木弘司, 藤田素弘(名古屋工業大学)
- 2-C-08* 「先行車追従方略にもとづく追突警報タイミングと警報への煩わしさに関する考察」
安部原也(日本自動車研究所), 伊藤誠(筑波大学), 山村智弘(日産自動車)
- 2-C-10* 「時空間ガボールフィルタによる歩行者検出」
高橋和志, 花沢明俊(九州工業大学)
- 2-C-12 「ステレオカメラ映像からの歩行者検出」
犬丸一樹, Joo Kooi Tan, 石川聖二, 森江隆(九州工業大学)

DLS/2-D

講義棟 104 室

モデレータ: 加世山秀樹 本田技研工業株式会社 渉外部 技術主任
浜岡秀勝 秋田大学 土木環境工学科 准教授

前半グループ (ポスタープレゼン 13:00-13:45)

- 2-D-01 「豪雨下帰宅時の情報提供効果とドライバー属性の関連性分析」
坂本淳(岐阜工業高等専門学校), 藤田素弘(名古屋工業大学)
- 2-D-03 「対光反射特性に基づくドライバ状態の検知手法に関する検討」
神道圭造, 西岡浩平, 杉谷彰彦, 山崎初夫, 中野倫明, 山本新, 山田宗男(名城大学)
- 2-D-05 「脳ドックデータと運転挙動との関連性について」
朴啓彰(高知検診クリニック), 片岡源宗, 永原三博, 熊谷靖彦(高知工科大学)
- 2-D-07 「香り提示によるドライバ覚醒効果に関する検討」
各務勇氣, 酒井雅敏, 服部正, 柳田康幸, 中野倫明, 山本新, 山田宗男(名城大学)
- 2-D-09 「インフラ協調安全運転支援システムの人間工学的評価(第2報) -広島 DSSS 公道実証実験での分析-」
藤原由貴, 岡崎俊実, 山田直樹, 山田秀行, 山崎慎也, 石橋基範, 奥田一之, 疋田尚之(マツダ)
- 2-D-11 「複数の特徴検出器を用いた Boosting による歩行者認識」
松島宏典, 千場浩平, 江崎昇二(久留米工業高等専門学校), 内村圭一(熊本大学)
- 2-D-13 「ソフトカーの最高速度制御・外部表示の次段階の社会実験に向けて
-日本学術会議の「交通事故ゼロの社会」と ISA 導入の提言を視野に-」
小栗幸夫, 横嶋勝仁(千葉商科大学)

後半グループ (ポスタープレゼン 13:45-14:30)

- 2-D-02 「高齢ドライバの運転能力向上を目指した測定・訓練シミュレータの開発」
近藤洋平, 安藤雅仁, 藤巻哲也, 山崎初夫, 山田宗男, 山本新, 中野倫明(名城大学)
- 2-D-04 「歩行者交通流におけるエントロピー増大傾向の検証」
谷上正晃, 吉井稔雄(京都大学)

- 2-D-06 「車室内での不審行動および不審者の侵入検知における検出精度向上検討」
鈴木勇太郎, 神道圭造, 山本修身, 中野倫明, 山本新, 山田宗男(名城大学)
- 2-D-08 「インフラ協調安全運転支援システムの人間工学的評価(第1報)
ー広島 DSSS を対象とした評価手法の体系化ー」
石橋基範, 岩下洋平, 三浦泰彦, 山本雅史(マツダ)
- 2-D-10 「ドライバ個人差を有するマイクロ交通シミュレーションの旅行時間推定を用いた再現性向上」
田中悠樹, 鈴木高宏(東京大学)
- 2-D-12 「生理指標と車両状態量を用いた運転者緊張度推定」
中村弘毅, 山邊茂之, 中野公彦, 山口大助, 須田義大(東京大学)

15:00-15:20 休憩

15:20-16:50 ONS/2-2 企画セッション 2-2
ITSのご近所で地球環境を考える

講堂大ホール

地球環境問題への意識の高まりから、道路交通によるCO2排出量削減の必要性が叫ばれる昨今、ITSの分野でも環境改善に向けた取り組みが進められている。本セッションでは、ITSと関連する分野での地球環境問題への取り組みについて、登壇者から話題提供をいただき、ITSを含めた総合的な取り組みにつながる可能性を議論したい。

モデレータ: 堀口良太 株式会社アイ・トランスポート・ラボ 代表取締役

パネリスト: 「自動車交通からのCO2排出量削減に向けた話題提供」
池田朋広 株式会社三菱総合研究所 社会システム研究本部 ITS研究グループ 主席研究員
「家庭におけるエネルギーマネジメントの観点から」
山崎達也 独立行政法人情報通信研究機構 上席研究員
「九州電力の電気自動車普及へ向けた取り組みについて」
村上慎治 九州電力株式会社 総合研究所事業推進グループ 副長

16:50-17:10 閉会式

講堂大ホール

プログラム委員長総括 藤原章正 広島大学大学院国際協力研究科 教授
ベストポスター賞表彰式
次回プログラム委員長挨拶 谷口栄一 京都大学大学院工学研究科 教授

プログラム委員会

委員長: 藤原章正(広島大学)
委員: 植原啓介(慶應義塾大学), 大口敬(首都大学東京), 小野晋太郎(東京大学),
加世山秀樹(本田技研工業), 清水哲夫(東京大学), 杉浦孝明(三菱総合研究所), 中野公彦(東京大学),
羽濸裕真(茨城大学), 平岡敏洋(京都大学), 堀口良太(アイ・トランスポート・ラボ), 松岡孟(マツダ)
サポートメンバー: 宮崎大輔(広島市立大学), 嶋本寛(広島大学), 松本修一(慶應義塾大学)



特定非営利活動法人 ITS Japan
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館ビル
TEL 03-5777-1011 / FAX 03-3434-1755 / <http://www.its-jp.org/>